

地域に寄り添い、セーフティネット機能発揮

PR

日本政策金融公庫熊本支店

日本政策金融公庫熊本支店は熊本のシンボルの存在として知られる熊本城に近い熊本市中央区安政町4の22に拠点を置いています。政策金融機関として国民生活事業、農林水産事業、中小企業事業の3事業が一体となり、地域の中小企業や小規模事業者、農林漁業者などを支えています。台湾積体電路製造（TSMC）の進出で全国的な注目を集める熊本での地域活性化への貢献などについて、中澤勝美熊本支店長兼農林水産事業統括に聞きました。

全国から注目の熊本

熊本市には3事業が一体となり、地域の中小企業や小規模事業者、農林漁業者などを支えています。台湾積体電路製造（TSMC）の進出で全国的な注目を集める熊本での地域活性化への貢献などについて、中澤勝美熊本支店長兼農林水産事業統括に聞きました。

「融資を担うとして、（2022年の）熊本市の統計によりますと、熊本市は農業産出額が全国5位の農業が盛んです。熊本からのTSMC関連の支援を強化させている地元の金融機関とも連携し、半導体関連企業の資金ニーズに對し、支援を実施していきます」

起業家マインドを育成

「日本政策金融公庫主催で1月の「第12回高校生ビジネスプラン・グランプリ（BPG）」最終審査会に熊本県立玉名工業高チームがBPG最終10組に選出は6年ぶりとなり、今後の方針は、「3事業とも地域の事業者の皆さまに寄り添い、セーフティネット機能を発揮することを目指してまいります」

（聞き手は九州中央支局長・林武志）

政策金融の担い手として、**安心と挑戦を支え、共に未来を創る。**

JFC 日本政策金融公庫 熊本支店

日本公庫は、お客さまの夢の実現をお手伝いします。

国民生活事業	農林水産事業	中小企業事業
0570-097290	096-353-3104	096-352-9155

～『Re』につなぐ企業

（掲載は順不同）

モノづくり再生 独自技術・サービス磨く

九州で「Re」をテーマにした取り組みが広がる。半導体受託製造（ファウンドリ）世界最大の台湾積体電路製造（TSMC）の熊本進出は「シリコンアイランド九州」の再興（Revival）の象徴となった。

2024年には長崎で大型複合施設、長崎スタジアムシティ（長崎市）が稼働し、連日のにぎわいをみせている。佐賀では従来の国民体育大会から改称後初となり、再始動（Restart）した国民スポーツ大会「SAGA2024」が盛大に開かれた。パトンを渡したのが23年に国体を開催した鹿児島だ。

九州中央支店（佐賀県鳥栖市）の管内には佐賀県、長崎県、熊本県、鹿児島県の4県全域と福岡県南部の一部においてモノづくりなどで「Re」に関する活動を活性化させ、輝く企業が多い。独自の技術・サービスで再生（Reborn）や改修（Renovation）に取り組む企業を思い起こす（Remember）節目を刻む企業は、地域経済の活性化に貢献する尊重（Respect）すべき存在だ。

こうしたさまざまな動向は産業界にも気付き（Remind）を与え、九州中央支店管内の「Re」につなぐ企業を紹介する。

戸上電機製作所

戸上電機製作所（佐賀市、戸上信一社長）は、開閉器や制御機器を手がける。電力会社向けの配電機器も実績豊富な。電気工事の施工管理などを含め、電気工事の安定供給やインフラ全般を支える幅広い業務で社会基盤の維持に貢献している。

3月12日に創立100周年を迎える。時代が変化しても新しいことに挑み続ける思いを込めたスローガン「さあ 挑もう つくろう かえていこう」を策定した。駅伝などで活躍する同社陸上競技部選手のように、勢いよく走り出す人をモチーフにしたビジュアルとともに創立100周年の大きな節目を彩る。

1月から佐賀大学との間で、理工学部大学院棟1階自習室を「トガクリ」、理工学部5号館1階自習室を「トガリフ」と名づけるネーミングライツ命名権契約を結んだ。仁部和浩取締役上席執行役員は「佐賀の会社として佐賀のまちを元気づけたい」と話す。地元を中心に企業認知度を高め、ともに挑戦する人材確保につなげる。

アサヒエンジニアリング

アサヒエンジニアリング（福岡県久留米市、石井正明社長）は半導体製造装置メーカー。半導体チップを樹脂素材で保護する封止工程において、卓越した技術で業界をリードしている。

同社の半導体自動封止装置「COSMOシリーズ」は、パワー半導体向けに広く採用されている「COSMO-OT」や、薄型成型に対応した「COSMO-T Flex」など、用途に応じた装置をラインアップする。新技術の開発に加え、カスタマーサポートも重視するのが同社の特徴だ。顧客からの依頼は当日中に対応する。

台湾、マレーシア、シンガポールの拠点、中国のサポート事務所およびフィリピン、タイの代理店など、全7カ国でサポート体制を充実させ、世界中の引き合いに対応する。

精緻なダイレクタマケティングでニーズを素早く捉え、高い顧客満足度を実現する。

ニシハツ

ニシハツ（佐賀県唐津市、野中美智社長）は、唐津市内で非常用電源として使われる自家発電装置などを手がける新工場を稼働した。西九州自動車道の唐津千々賀山田インターチェンジ（IC）からすぐの高台に位置し、災害発生時の地域防災拠点としての役割も担う。旧工場で分散していた生産棟は棟続きとなり、これまで以上に非常用発電機を効率的に生産できる。

大型機種を製造するためにファイバーレーザー加工機やタレットパンチプレス、天井クレーンなど複数の機械が新たに導入された。旧工場は顧客や協力会社が非常用発電機を保守・点検する研修施設に転用し、メンテナンス指導を強化する。

新工場は調理した昼食を配膳できる食堂を備えるのも大きな特徴だ。昼休みには全社員が一堂に集まり、できたての日替わり定食などを楽しむ。唐津市内だけでなく、佐賀県内でも屈指の施設となる大規模食堂は社員同士のコミュニケーション促進に貢献している。

鉄將

人を育み、技術を磨き、明日を切り拓く。そして、次の百年へ。

戸上電機製作所の百年は、改善活動の歴史。技術力向上は勿論、職場環境や豊かな暮らしのための創業当時から今に至るまで、創業者の志を継ぐ。

次代へ次代へと改善の輪をつなぎ続けています。

Togami 株式会社 戸上電機製作所

〒840-0802 佐賀県佐賀市大財北町1-1
TEL0952-24-4111 FAX0952-26-4594
https://www.togami-elec.co.jp/

100th ANNIVERSARY
さあ 挑もう つくろう かえていこう

●電力システム機器 ●制御システム機器 ●環境機器 ●環境ソリューション機器 ●検査・測定機器

ニシハツ Denyoグループ 株式会社

- 三相自家発電装置 (20kVA ~ 1250kVA)
- 単相自家発電装置 (5kVA ~ 100kVA)
- 極超低騒音形自家発電装置
騒音値 / 65dB (60kVA/105kVA/135kVA)
- CVCF タンデム自家発電装置
- 移動用電源車

機器のメンテナンスもニシハツにお任せください！

新本社・工場が稼働しました！

本社・工場
佐賀県唐津市千々賀639-1
TEL:0955-78-1115
FAX:0955-78-1616
(TEL、FAXは変更ありません)
URL:https://nishihatsu.co.jp

営業所
東京: 03-3662-2151 / 仙台: 022-290-9540
名古屋: 052-726-8270 / 大阪: 06-4868-5640
広島: 082-208-3304 / 福岡: 092-483-4211
鹿児島: 099-812-8701 / 沖縄: 092-483-4211
リテラ: 0955-78-1815

パワー半導体封止の プロフェッショナル 長年の実績と信頼

多数のEVメーカーが採用
数々の特許を保有



からくり儀右衛門生誕の地、久留米から全世界へ。
磨き抜かれた技術で半導体生産を支えます。



COSMO-TFlex シリーズ

- ・ 超薄型パッケージに最適
- ・ 打錠樹脂使用のトランスファー成型
→ 低コスト & 高効率な超薄型パッケージの封止
- ・ 特許技術により、厚み違いパッケージを同一金型で成型可能
→ 金型コストの節約



COSMO-RL シリーズ

- ・ 世界で唯一、トップゲートによるフープタイプの成型が可能
- ・ ディスクリット・ICチップカードなどをノンストップ生産
- ・ 成型後のゲートカットも装置内で完結



COSMO-T シリーズ

- ・ 多品種対応可能
- ・ 露出成型対応
- ・ 可動ピン搭載
- ・ 様々なタイプのリードフレームの成型が可能
- ・ インバーター等、パワー半導体への採用実績多数
- ・ ヒートシンク付きパッケージに対応

アサヒエンジニアリング株式会社

半導体モールド装置の専門メーカー

〒839-0809 福岡県久留米市東合川5丁目7番8号

営業直通 TEL: 0942-41-1515

E-Mail: sales@asahieng.co.jp

<https://asahieng.co.jp>



九州の真ん中「熊本」の港を使ってみませんか？

半導体に沸く「熊本」、食のみやご「熊本」
様々な用途で皆様の物流ニーズに応えます！

八代港

九州各県へ抜群のアクセス

熊本港

県内最大の国際貿易港
南九州の物流拠点として利便性の高い港です

リーファーコンテナ利用や
モーダルシフトで追加助成金

充実の助成金

新規利用 1TEU 20,000円
継続利用 1TEU 15,000円

- ・利用年数、金額上限なしで、お客様の物流をサポート
- ・他にも植物防疫検査費用を助成

充実の港湾施設

CFS倉庫、危険物倉庫、高圧ガス検査場など特殊用途にも対応



県営工業団地整備中

八代IC近くに約25haを整備、令和10年度分譲開始予定

八代港ポートセールス協議会 検索



高速道路で、福岡まで90分・鹿児島まで140分
九州の主要都市まで150分以内

多彩な航路

神戸国際フェーダー航路 週1便

釜山航路便 週2便

台湾航路便 週1便

※八代港のみ
熊本から世界各地につながる航路が充実

熊本港の都市圏には半導体や自動車など
九州有数の産業が集積しています

新ガントリークレーン導入

高規格道路整備で

産業集積地に好アクセス

臨海用地好評分譲中

熊本港の背後に約9haを整備

熊本港ポートセールス協議会 検索



九州中央支局特集 ～「Re」につなぐ港湾

メッセージ



八代港港湾振興協会
会長 (MATSUKI 社長)
松本 喜一氏

熊本県に進出した令和の黒船ともいえる台湾積体回路製造（TSMC）が量産をスタートした。今後の設備投資や増産も期待される。八代港は台湾との航路を持つことが大きな強みだ。このことを実感しながら大切に関係を築いていきた。熊本県と台湾との交流や関係は今後ますます強固なものになると思うが、TSMCなくしては成り立たない。半導体関連や半導体を使う企業を使う企業の熊本県への集積がさらなる地域貢献につながるはずだ。愛媛オー

台湾と南九州結ぶゲートウエー

八代港は1月に新ガントリークレーンを導入、供用を開始した。八代港のバイオマス発電所は、一般家庭約15万世帯分の年間消費電力に相当する電力を作り出す。九州では唯一となる高圧ガス貯蔵所や危険物倉庫も整備。半導体関連部材のゲートウエーとして重要度がますます高まる。24年のコンテナ取扱量は、1万9458TEU（同）と、熊本地震発生の16年以來8年ぶりに、2万TEUを割りこんだ。従来の利用企業が熊本港に荷を一本化したこと、飼料の輸入についてコ



八代港のバイオマス発電所は、一般家庭約15万世帯分の年間消費電力に相当する電力を作り出す



1月に実施した「熊本県ポートセミナー in 東京」には200人以上の港湾関係者が詰めかけた

熊本港は、韓国・釜山港間に週2便、神戸港から世界に広がる国際フェーダー航路週1便の航路を持つ。2024年のコンテナ取扱量は1万2849TEU（速報値2024年コンテナ換算で、22年以降取調に推移している）。コロナ禍による物流の混乱で一部の大荷主企業が九州北部港に利用港を変更した。一方、23年度に就航した神戸港経由の国際フェーダー航路が新たな選択肢となり取扱量の増加を後押ししている。世界的なハブ港である釜山港の混雑のス

新ガントリークレーン導入

ケジュール運送を嫌い、神戸港の優位性が高まったことも背景にあると熊本県は見ています。港の機能や耐震性の強化も順調に進む。25年1月に新ガントリークレーンを導入。供用を開始した。また、国は耐震強化岸壁を整備中で31年度の完成を計画する。県はコンテナヤード拡張に取り組み、コンテナ取扱量増加に対応する置きスペースを確保する。災害時の物資受け入れ拠点としての役割を果たす。将来、国の中九州横断道路や熊本市の熊本西環状道路など高規格道路が熊本港と接続することで、半導体関連企業が集積する県北エリアまでの移動時間が90分から30分に短縮されることが見込まれ、同港の利便性が増すことが期待される。県では熊本港利用促進に向け、コンテナ利用促進への助成事業などを用意し、同港の利用を促している。八代港は、輸出入総額や海上物流量はともに県内トップ。韓国・釜山港間に週2便、台湾航路（基隆、台中、高雄）間に週1便、神戸港経由の国際フェーダー航路が週1便寄港する。南九州では唯一となる高圧ガス貯蔵所や危険物倉庫も整備。半導体関連部材のゲートウエーとして重要度がますます高まる。24年のコンテナ取扱量は、1万9458TEU（同）と、熊本地震発生の16年以來8年ぶりに、2万TEUを割りこんだ。従来の利用企業が熊本港に荷を一本化したこと、飼料の輸入についてコ

バイオマス発電所 運用開始

コンテナターミナルに隣接する国際クルーズ船受け入れ拠点「くまモンポート八代」は大型クルーズ船の寄港による人流増と県内観光に寄与する。さらに、大規模災害発生時における緊急物資や自衛隊派遣部隊の輸送など被災地支援の防災拠点としての機能も持つ。コンテナターミナルに隣接する国際クルーズ船受け入れ拠点「くまモンポート八代」は大型クルーズ船の寄港による人流増と県内観光に寄与する。さらに、大規模災害発生時における緊急物資や自衛隊派遣部隊の輸送など被災地支援の防災拠点としての機能も持つ。

機能強化進む熊本港・八代港

熊本県は、台湾積体回路製造（TSMC）の生産子会社のJASM（熊本県菊陽町）第1工場が本格稼働を始め、半導体関連企業の集積やインフラなどの計画の推進で「新生シリコンアイランド九州の実現」に向けて全国から注目を集める。同県には、半導体だけでなく自動車関連や食品関連などさまざまな産業が集積する。今後の企業集積やインフラ整備の力を握るのは熊本港（熊本市西区）と八代港（熊本県八代市）だ。1月に東京で開催したポートセミナーには、200人以上の参加があり関心の高さがうかがえた。機能強化が進む両港の現状を見る。

ンテナからばら積みへ移行が進んだ影響を受けた。コンテナターミナルは、水深12m。敷地面積5万6000平方メートル。ガントリークレーン2基やストラドルキャリア3台が活動する。定温倉庫を含む荷さばき用のCFS倉庫や48口の冷蔵・冷凍荷物のリーファー電源を整備。後背地の農水産物や酒類といった貨物の集積や輸出入小口混載ニーズに対応する。24年6月に、くまもと森林発電（熊本県八代市）の八代バイオマス発電所も運用を開始。発電容量は毎時7万5000キロワット、バイオマス発電では国内最大クラス。約15万世帯分の発電量を持つ。

高圧ガス・毒劇物（半導体製造用）の輸送スペシャリスト！

高圧ガス・毒劇物輸送



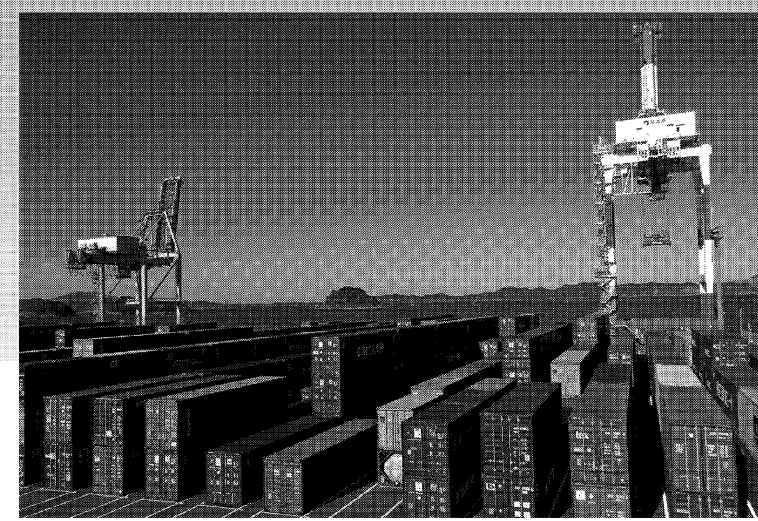
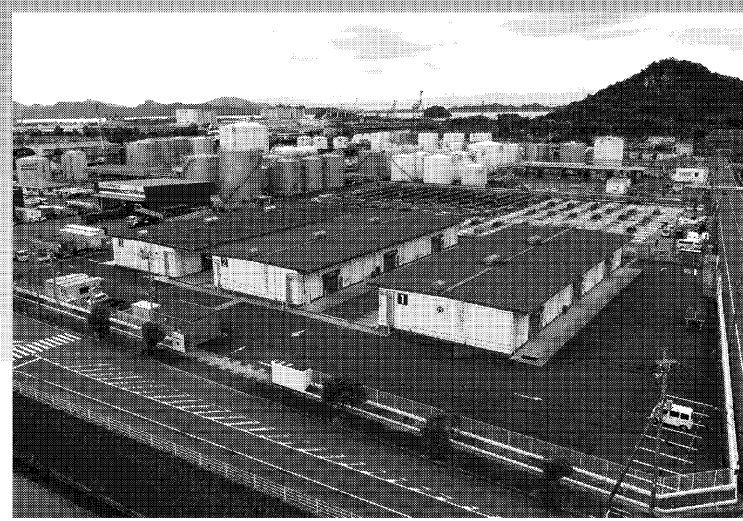
危険物保管・輸出入通関

南九州唯一の営業用
危険物倉庫3棟
絶賛稼働中！

熊本県最大の国際貿易港「八代港」

台湾航路 韓国釜山航路

就航中！



松本運輸株式会社

〒866-0034 熊本県八代市新港町4丁目5番5 TEL.0965-37-3145 FAX.0965-37-3146
松木グループ各社 / 松木産業株式会社・八代港湾倉庫株式会社・大日産業株式会社・松栄整備株式会社・MGS株式会社・株式会社FDP・Carry MAMA株式会社・KMI株式会社

地域未来牽引企業



HP: www.g-atsuki.co.jp/group